

- 1 酸化鉄などの化合物から酸素を取り除き、単体を取り出す化学反応を何という？
- 2 鉄と硫黄を混ぜて加熱した時に生成される黒い固体を何という？
- 3 構成する粒子の種類と数を記号で表したものを何という？
- 4 加熱すると二酸化炭素を出すという性質を利用し、パンやケーキを膨らませる食品添加物を何という？
- 5 たたくと薄く広がり、細長く引き伸ばすことができる、金属特有の性質を何という？
- 6 水溶液にしたときに、リトマス紙を青色に変えるような性質を何という？
- 7 銅などの金属を磨いたときに現れる、独特の輝きを何という？
- 8 化学変化の前後で、物質全体の重さが変化せず一定に保たれるという決まりを何という？
- 9 水を電気分解した際、マイナス極側から発生する気体を何という？
- 10 二種類以上の原子からできている物質と区別して、一種類の原子だけから構成される物質を何という？
- 11 空気よりも軽く、水に溶けやすい気体を集めるための手法は何？
- 12 鉄が空気中の酸素と結びついてできる物質を何という？
- 13 炭素を多く含む物質が酸素と結びついて燃焼したときに発生する気体を何という？
- 14 アンモニアが水に溶けてアルカリ性を示すのは、何というイオンを生じるから？
- 15 物質から酸素が取り除かれる化学変化を何という？
- 16 炭酸水素ナトリウムを加熱したときに、水とともに発生する無色の気体を何という？
- 17 異なる種類の物質が結びつき、全く別の物質ができる化学変化のことを何という？
- 18 物質をつくっているもとになる成分の種類で、現在約118種類が知られ周期表にまとめられているものを何という？
- 19 酸化銅の還元に使われ、酸素と結びついて二酸化炭素になる非金属の単体は何か？
- 20 他の物質が燃えるのを助ける働きを何という？
- 21 水溶液を加熱して溶媒を蒸発させ、溶けていた物質を固体として取り出す操作を何という？
- 22 単体と化合物をまとめた、1種類の物質だけでできていて決まった融点や沸点を持つものを何という？
- 23 1種類の物質に熱を加えることで、2種類以上の別の物質に分かれる化学変化を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>還元</u> とは、ある物質から酸素を取り除く化学反応のことです。		<u>還元</u>	☐
2	鉄と硫黄が化合してできる新しい物質で、見た目は黒色です。		<u>硫化鉄</u>	☐
3	<u>化学式</u> は、構成する原子の種類と数を元素記号と数字を使って表したものです。		<u>化学式</u>	☐
4	この粉末の主成分は炭酸水素ナトリウムです。		<u>ベーキングパウダー</u>	☐
5	力を加えても金属原子の並びがずれるだけで、結合自体は切れにくいため、たたくと薄く広がる「展性」や、引っ張ると細長く伸びる「延性」を示します。		<u>展性・延性</u>	☐
6	<u>アルカリ性</u> を示す物質は、水に溶けると水酸化物イオンを生じます。		<u>アルカリ性</u>	☐
7	<u>金属光沢</u> は、自由電子が光を反射することで生じる金属独特の性質です。		<u>金属光沢</u>	☐
8	密閉された空間で化学変化を行うと、反応物の合計質量と生成物の合計質量が必ず一致することが証明されました。		<u>質量保存の法則</u>	☐
9	電気エネルギーを用いることで、水分子が分解され、陰極から <u>水素</u> 、陽極から酸素が発生します。		<u>水素</u>	☐
10	例えば、酸素原子のみが集まった酸素分子（O2）や、鉄原子のみが規則正しく並んだ鉄などがこれに該当します。		<u>単体</u>	☐
11	<u>上方置換法</u> は、気体の密度が空気よりも小さい場合に用いられます。		<u>上方置換法</u>	☐
12	この反応によって生成された物質が <u>酸化鉄</u> です。		<u>酸化鉄</u>	☐
13	このとき生成されるのが <u>二酸化炭素</u> です。		<u>二酸化炭素</u>	☐
14	アンモニアが水に溶けると、一部が水と反応し、アンモニウムイオンと <u>水酸化物イオン</u> に電離します。		<u>水酸化物イオン</u>	☐
15	このように酸素が奪われる反応を「 <u>還元</u> 」と呼びます。		<u>還元</u>	☐
16	炭酸水素ナトリウム（重曹）は熱に弱く、加熱すると分解されて炭酸ナトリウムと水、そして <u>二酸化炭素</u> に変化します。		<u>二酸化炭素</u>	☐
17	<u>化合</u> は、原子同士が化学結合することで新しい分子や物質を作るプロセスです。		<u>化合</u>	☐
18	<u>元素</u> は、この世に存在するすべての物質を構成する基本的な「種類」のことです。		<u>元素</u>	☐
19	酸化銅と <u>炭素</u> の粉末を混ぜて加熱すると、 <u>炭素</u> が酸化銅中の酸素と結びついて二酸化 <u>炭素</u> となり、後に銅だけが残ります。		<u>炭素</u>	☐
20	<u>助燃性</u> は、主に酸素などが持つ性質で、火がついているものに対してさらに燃えやすくさせる働きを指します。		<u>助燃性</u>	☐
21	<u>再結晶</u> は、一度溶かした物質を再び固体として取り出す方法です。		<u>再結晶</u>	☐
22	<u>純物質</u> は、その物質固有の物理的性質（融点、沸点、密度など）が一定であるという特徴を持っています。		<u>純物質</u>	☐
23	<u>熱分解</u> は、物質を加熱することで元の物質を構成する原子の結合が切れ、より単純な物質へと変化する現象です。		<u>熱分解</u>	☐

言えなかった用語ノート